

第16回 岡山県病児保育協議会研修会

2021年11月に「第16回 岡山県病児保育協議会研修会」を下記の要綱で開催いたします。今回の研修会は、新型コロナウイルス感染症の話になっており、コロナ禍における様々な視点での話を発表します。新型コロナウイルス感染症対策について、保育の現場で実践的な取り組みができるよう学ぶ良い機会となっています。新型コロナウイルスの理解とコロナ禍での保育の質の向上に繋げていけたらと思います。病児施設・保育園に携わる職員の方をはじめ保育園・幼稚園職員及び利用児の保護者、行政関係、保育園関連の学生の方にも是非ご参加ください

オンライン研修会（YouTube ライブにて配信予定） ハイブリット方式（定員数に限りがございます。）

日時：令和3年11月7日（日曜日） 13:00～15:30

場所：あいの里クリニック（2階）

（〒701-0204 岡山市南区大福 950-6 / TEL: 086-281-6622）

主催：岡山県病児保育協議会

共催：岡山大学病院ダイバーシティ推進センター

対象：病児保育病児保育事業者及び従事者、保育園・幼稚園関係者、医療福祉関係者、病児保育担当
行政関係者、看護師、栄養士、保育・福祉関係の学生・その他病児保育に関心のある方など

参加費：無料

抄録集：Web配信で参加される方は抄録集を事前に郵送致します。抄録集を郵送させていただくにあたり岡山県病児保育協議会非会員の方は、郵送代を別途、着払いにてご負担していただきますようお願い申し上げます。



【プログラム】

13:00～ 開会挨拶

13:10～14:00 特別講演 『子どもと新型コロナウイルス感染症』
講師：中野 貴司先生（川崎医科大学 小児科学 教授）

14:00～15:30 シンポジウムテーマ 『新型コロナ禍のまん延時における病児保育の課題と役割』

- ①『コロナ禍の病児保育への影響と課題：大阪府枚方市の一施設の経験から』
（保坂小児クリニック 病児保育くるみ 医師：保坂 泰介先生）
- ②『新型コロナウイルス流行下での、10万人都市の病児保育室』
（河原内科松尾小児科クリニック 子どもデイケアルームさくら 院長：松尾 直光先生）
- ③『保育園と幼稚園とこども園は何が違うの？』
（社会福祉法人東光会おおふく認定こども園 園長：太田 哲生先生）
- ④『コロナ禍における病児保育ルームの役割』
（岡山大学病院ダイバーシティ推進センター 教授（医師）：片岡 仁美先生）

第16回 岡山県病児保育協議会研修会参加申し込み

【参加申し込み】

(施設で複数申込する場合は、各施設で申し込み用紙をコピーしていただきますようお願い致します。)

施設名			
抄録集	郵送希望 ・ 郵送希望しない (どちらかに○をしてください) ※非会員の方は、着払いにて郵送となります。		
郵送先住所	〒		
参加方法	Web ・ 会場 (どちらかに○をしてください) ※新型コロナウイルス感染状況によりオンラインのみの研修になる場合もございます。		
参加者名		職 種	
電話番号		FAX	
メールアドレス			

◎Web 参加の場合：10月30日(土)までに上記の参加申し込み事項をメールにてご連絡ください。

申し込み事項の漏れがないようお願い致します。

抄録集は、研修会当日までにお送りします。

申し込み日を過ぎてからの申し込みは、抄録集が事前に届かない場合がございますのでご了承ください。

申し込みアドレス：byouji@aoki-ainosato.or.jp

※前日までに、ご連絡いただいたアドレス宛に Web 参加用の ID/パスワードをお知らせします。

◎会場参加の場合：10月30日(土)までに FAX で返信をお願いします。

抄録集は当日配布致します。

協議会に関するお問い合わせ先(岡山県病児保育協議会 事務局)

事務局：医療法人 青木内科小児科医院・山陽ちびっこ療育園(担当：薄)
〒701-0204 岡山県岡山市南区大福 281-5 TEL：086-281-7866【代表】
086-281-7866【病児室直通】
FAX：086-281-2275